

From Ibigawa SABO

今年度も下半期に入り、現在管内では工事17箇所となり、ピークを迎える状況となっています。先月の台風や夏の記録的猛暑から考えると過ごしやすい毎日が続き、各工事とも一層力が入って来ています。上半期と同様に、安全に配慮して現場の作業を進めて参ります。工事に伴い何かとご不便をおかけしますが引き続きご協力をお願いします。

事業継続の方針が了承される

9月30日に平成25年度第4回中部地方整備局事業評価監視委員会が開催され、当事務所の「越美山系直轄砂防事業」も今後の事業の対処方針について審議がされました。

揖斐上流域には、大規模崩壊地や土石流危険渓流等の荒廃地が広く分布しており、砂防施設を整備することにより、土石流出による河床上昇に伴う流域の氾濫被害解消すると共に、土石流から人命・財産を守ることなどの事業目的や、その効果を発揮させるための事業計画の内容に対して、費用対効果や今後の事業の見通し等の事業再評価の結果を説明しました。

その結果、今後の事業の対処方針を「継続」とする原案について了承されました。

今後も、地域の安全・安心のため事業を進めてまいります。



事業評価監視委員会の模様

[「中部地方整備局事業評価監視委員会」についてはココをクリック\(中部地方整備局HPへ\)](#)

橋台が姿を現す =高地谷3橋=

揖斐川町小津(おづ)地先で工事を進める高地谷(たかちた)第1砂防堰堤上流地区道路工事(施工:西濃建設株)では、高地谷支溪天狗谷にかかる橋梁の建設を進めており、橋台が姿を現しました。

基礎となる深礎工の施工では、一部脆弱な地盤にあたり、孔壁が崩落する恐れもありましたが、機転を利かせた早めの対応で、無事乗り切ることができました。今後は橋梁上部工の施工へと移ります。



橋梁上部工の工程へ

積もる落ち葉に秋を感じる

事務所付近の桂川沿には桜並木があり、毎春、見事な花を咲かせています。

先日の昼休みに並木道を歩いたところ、桜の葉は殆ど散っており、枯葉が歩道に積もっていました。記録的な猛暑を乗り越え、秋への季節の移ろいを、改めて感じました。



桂川沿いの桜並木と落ち葉

祝 Co初打設 =地谷・岡谷=

9月21日に揖斐川町坂内坂本(さかうちさかも)地先で工事を進める地谷(ちたに)第2砂防堰堤工事(施工:西建産業株)が、また10月3日には本巣市根尾大河原(ねおおおがわら)地先で工事を進める大河原岡谷(おかたに)第1砂防堰堤工事(施工:株所組)で砂防堰堤本体のコンクリート初打設を迎えました。

両現場とも、例年11月中旬頃には降雪が観測されます。雪や時雨の影響により工程に遅れが生じる心配があり、天候が穏やかなこの時期に、急ピッチで作業を進めています。



地谷第2砂防堰堤



大河原岡谷第1砂防堰堤

旬な現場 をご案内 =八草川=

本巣市在住の一般の方より、中部地整のHPの「旬な現場をご案内します。」を見て、揖斐川町坂内川上(さかうちかわかみ)地先で行われている、八草川(はっそうがわ)山腹工事(施工:株久保田工務店)の現場を見学したいとの申し込みがあり、9月25日にご案内しました。

見学者は公共事業に大変興味があり、説明した技術係長に次々と質問し、見学後は「普段立ち入れない現場を見学でき、貴重な経験ができた」と、大変喜んでいただきました。



崩壊状況や工事概要を説明



モノレールで崩壊地上部へ



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。

また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしております。

発行 国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626
E-mail: ibigawa-sabo@beach.ocn.ne.jp